

日常点検

1. 電源を入れ、電池残量を確認して下さい。
2. 動作中に“CAUTION”や“ERROR”が表示されていないことを確認して下さい。

使用方法

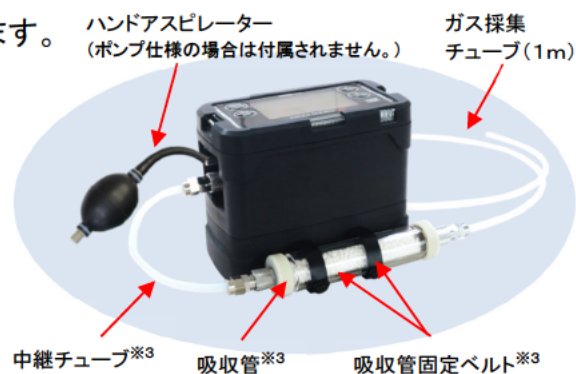


1. 電源の入れ方

ブザーがピッと鳴るまで[POWER]スイッチを押し続けます。初期動作の後、測定モードに進みます。

2. リファレンスガス校正方法

測定前に必ずリファレンスガス校正を実施して下さい。
リファレンスガス※1を十分に吸引します。ハンドアスピレーター仕様の場合はアスピレーターを2~3回程度強く握り※2、ガスを吸引します。指示が安定した後、ブザーがピッと鳴るまで[REF CAL]スイッチを押します。



3. 測定方法

ガス採集チューブを測定場所に向けます。ハンドアスピレーター仕様の場合はハンドアスピレーターを2~3回程度強く握り※2、ガスを吸引します。指示が安定した後、濃度表示を読み取ります。

4. 電源の切り方

ブザーがピッピッピッと鳴り、LCDが消えるまで[POWER]スイッチを押し続けます。



- ※1 リファレンスガスの種類は仕様により異なります。
- ・ 麻酔ガス及びくん蒸ガス仕様 : 新鮮な空気
 - ・ カスタマイズ仕様 : 製品に同梱された測定ガス仕様書を参照
- ※2 付属のガス採集チューブ(1m)より吸引した場合。
- ※3 くん蒸ガス及びカスタマイズ仕様の場合には付属されません。

電池の交換方法

本体の底面にある電池カバー固定ねじを外してカバーを開けます。電池の極性に注意し、3本とも新しい乾電池を装着します。



リチウムイオン電池ユニット
BUL-8000(オプション)使用時

充電用 AC アダプターのプラグを本体の充電ジャックに差し込んで充電します。充電が開始されると、充電確認用ランプが点灯(赤)します。充電が終了するとランプが消灯します。



セットアップモード

セットアップモードは、各種表示及び設定変更などを行うモードです。

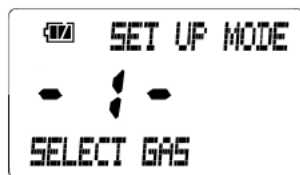
このモードに入るには、[▲]スイッチを押しながら[POWER]スイッチを押して電源を入れて下さい。

LCD表示	内容
-1- SELECT GAS	測定ガスを1種類選択(測定できるガスは仕様により異なります。)
-2- SET DATE/TIME	日時を設定
-3- VIEW SAVED DATA	保存したデータを表示
-4- CLEAR SAVED DATA	保存したデータを消去
-5- IrDA COM.	パソコンとデータ通信を実施(オプション)
-6- START MEAS.	測定モードへ移行

[▲][▼]スイッチを押して項目を表示させ、[ENTER]スイッチで選択します。設定を変更する場合には再度[ENTER]スイッチを押し、[▲][▼]スイッチで変更します。決定する場合には[ENTER]スイッチを、変更を中止して戻る場合には[ESC]スイッチを押して下さい。

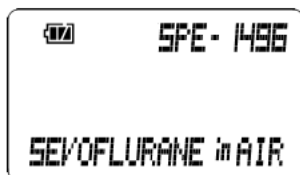
測定ガス設定方法

①



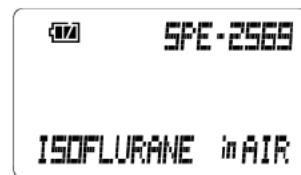
上記セットアップモードにて、「SELECT GAS」を表示し、[ENTER]スイッチを押す。

②



現在設定されている測定ガスやベースガス、測定範囲などの情報を表示します。
(表示情報は仕様により異なります。)

③



[ENTER]スイッチを押すと、画面右上のSPE番号が点滅します。▲スイッチまたは▼スイッチを押す毎に異なるSPE番号が表示されます。

④

[ENTER]スイッチを押して確定します。確定後、本器はセットアップモードメニューに自動で戻ります。